



# 朝霞の木

平成30年1月9日  
朝霞市立朝霞第八小学校  
電話：048-465-8381  
男子547名 女子513名 1060名

【学校教育目標】 **かこく・やさしく・たくましく**

## まとめ、そして次年度への3学期を意識して

校長 鈴木 聡

明けましておめでとうございます。保護者・地域の皆様におかれましては、心穏やかに年の初めを迎えられたことと存じます。本年も本校教育活動へのご理解と変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い致します。

☆2018年の十二支は「戌」。戌年はどのような年になるのか調べてみました。

十二支は季節ごとの植物の成長状態を表す言葉で、「戌」には「成熟を終えた草木が枯れる。」といった意味が当てられています。これは、決して悪い意味ではなく、「新しい芽吹きへと生命を繋いでいくための年」との意味合いとのことです。よって、戌年は、「今まで積み上げてきたことをきちんと整理し、新しい始まりへ向けて準備を整える。そのため、しっかりと地に足を付けて過ごしていくことが大切になる年」ということになります。

学校は3学期がスタートしました。子どもたちは、既に身に付けたことを基にさらに新たなことを学びながら、本年度1年間のまとめを行います。まとめとは、この1年で積み上げてきた学び（内容とその定着度）を確認し、進級に備えるということです。子どもはもとより、私たち教職員もしっかり意識して取り組んでまいります。

学校経営に関しましては、12月にいただいた学校評価を基に、できることから改善に取り組んでまいります。並行して、次年度への準備を進めます。平成30年度は、新1年生の7学級編成が見込まれています。そのための教室配置計画等の準備は既に進めています。また、新学習指導要領（平成32年度小学校全面実施）への移行1年目の年ともなります。外国語活動は、第3、4学年が新たに年間15時間、第5、6学年は現行35時間から15時間増の年間50時間の実施となります。また、道徳が新しい教科となります。移行に関わり、理科や算数等では一部省略される内容もあります。遺漏のないようにしっかり準備してまいります。併せてご家庭への情報提供も適宜行ってまいります。

そして、引き続き、大切な子どもたちの通う学校が『安全・安心な学校、信頼される学校』であるよう、3学期も全教職員で協働して取り組んでまいります。また、大規模校であるが故の配慮を十分に取計らいながら、その利点を活かせるよう学校経営の工夫に一層努めてまいります。

☆新年を迎えたこの時期、初夢が話題にあがります。そこで「夢」について・・・

幕末・明治維新の時代の指導的な立場にいた吉田松陰という方は次のような言葉を残しています。

『夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。』

夢がなければ何も成し遂げることはできない。夢こそ成功の原動力であるということです。今でも名言として多くの人々が引用する言葉ですが、教育においてもとても重要な言葉です。

子どもたちの成長や成功を願うならば、夢を育まなければなりません。しかし、願っているだけでは夢は現実のものとはなりません。3学期も、「having a go!」（やってみようよ!）を子どもたちへ話し続けます。第一歩を踏み出す力を育み続けたいと思います。

日々の教育活動の中で、あらためて子どもたちの夢を育んでいきたいと思っています。子どもの夢に寄り添いながら、時に厳しく、時に優しく、支援していきたいと思っています。是非、ご家庭でも子どもの夢を大きく膨らませていただきたいと思います。